

会社概要(理念、活動分野他)

MOST合同会社

1、会社理念

- * 日本の発展と地方創生の為に、クライアント企業や関係機関と連携し、
- * AIの時代にマッチした、画期的なイノベーションの方法を提案及び提供し、
- * クライアント企業が確実に好業績を上げる様に牽引する。
- * このイノベーションの結果である、クライアント企業の継続的成長を通じ日本の発展と地方創生に貢献する。

- * その手段として
 - ・今迄不可能とか、極めて困難と考えられている難しく且つ重要な課題やAIに関する重要な課題に対して
 - ・クライアント企業や関係機関の知識とノウハウ等の全てを
 - ・科学的手法(主にQFD、TRIZ、品質工学、MATLAB)を使い整理・分析し
 - ・論理的に、必然的に且つ効率的に解決する様に
 - ・丁寧且つ理解し易いコンサルティングで牽引する。
- * そしてそのイノベーションの方法はクライアント企業に全て伝授する

2、日本の発展及び地方創生の為の 目指すイノベーションと貢献

新時代の新たな要求(AI)に対する新規の取り組み・・・実績実証多数輩出中

開発・設計時に於いてカメラやセンサー等によるIoTフィードバック等から得られるビッグデータを活用し、通常解析では困難な課題発見や改善のヒントとなり得る特徴量抽出等の有力な知見を得るデータ解析力を飛躍的に向上させ、その結果を活用することで、

- ①設計精度の向上や品質の予測・診断を可能にする、
いわゆるAIに対応する設計力強化を行う
- ②インダストリー4.0のスマートファクトリー(需要に合わせた効率的な生産方式)に即座に対応可能となる新世代の設計力強化を行う。

継続的に要求される重要な取り組み

- ③ 商品創りイノベーション
* 時代にマッチした、競争力のある画期的な商品の企画から研究開発、
設計業務迄を根本的にイノベーションし、短期間に材料費も安くして且つ
品質の良い商品を多数輩出する強い企業づくりに貢献する。
- ④ モノづくりイノベーション
* 設備の故障診断予測、検査自動化による不良品流出防止、不良品発生
激減化等を行い、画期的な生産性の向上に貢献する

3、MOST合同会社のメンバー

パナソニック、パナソニック コミュニケーションズで科学的手法（QFD、TRIZ、品質工学、MATLAB等の汎用技術）を修得し、全社の業務改革で活躍したOBが主に参集した集団です。

4、MOSTと言う名前は下記のような意味をもって命名しました。

You can get the **MOST** performance
by **MOST** (**M**anagement **O**f **S**cientific **T**ool)
with **MOST**. (**MOST**合同会社)

* 簡単に説明すると 現状の研究、開発、設計、モノづくりのスタイルを世界の技術3大ツール等(QFD、TRIZ、品質工学+MATLAB等の汎用技術)を上手に活用し、高効率型の業務推進スタイルに改善し、最大の成果を出すと共に持続的成長軌道に乗せましようと言う事。

5、MOST合同会社

ホームページ: <http://www7b.biglobe.ne.jp/~most/>

福岡県糟屋郡宇美町とびたけ1丁目19-11

代表 : 山口和也

E-mail : ygky.yamaguchi@kph.biglobe.ne.jp

TEL、FAX 092-932-9701

6、MOST合同会社 代表 山口和也 略歴

1970年3月 九州大学工学部通信工学科卒業

1970年4月 九州松下電器入社

* 商品開発業務に従事

技術課長 技術部長歴任

* 全社業務改革に従事

九州松下電器(株)

開発プロセス革新本部 本部長

パナソニック コミュニケーションズ(株)

経営品質推進本部 副本部長

(日本経営品質賞、開発プロセス改革、品質改革、間接部門改革、
工場改革を同時期に務める) (2007年8月31日定年退職)



現 **MOST**合同会社 代表

2007年9月3日 設立

現 立命館大学院非常勤講師(2006年～) (品質マネジメント ◀ 価値創出マネジメント)

元 山口大学非常勤講師 (2006年～2013年) (開発プロセスの最先端)

元 九州大学非常勤講師 (2009年～2013年) (経営品質革新)